

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393400037
事業所名	グループホームほほえみ犬山

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	近隣の小学校の「街探検隊」の受け入れ、中学校の職場体験、高校の地域交流ボランティアを受け入れるなど、子供達と利用者がふれあって地域と交流を図っている。又近隣住民によるボランティアのカラオケ友の会の歌披露、オカリナ、ギター演奏が行われている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	運営推進会議は二か月毎に年六回実施されている。毎回議題を設けて意見交換が行われ、会議の中で認知症についての勉強会や敬老会などイベントが開催されている。敬老会には家族参加があり、家族同士の交流が図られている。	×
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	市の長寿社会福祉課の担当者とはホームの現状報告や相談、指導等で情報を共有している。市の介護相談員の訪問を受け入れ、情報交換が出来ている。又地域包括の職員にはボランティアの依頼相談をするなど連携をとっている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	毎月「ほほえみだより」が発行され、利用者の様子を家族に報告している。家族とは面会時に意見要望を聞き、職員間で話し合って速やかな対応に努めている。又敬老会行事に家族参加が有り、交流を図っている。利用者からも日々の支援の中で要望を聞き、職員全体で共有し、支援出来るように努めている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	×
総合評価		×

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○	○	○	○	×

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示)
3. 運営推進会議を活かした取組み	① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
	(例示)
4. 市町村との連携	① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示)
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。